PRESS RELEASE

2026 年 10 月 30 日
ワタベウェディング株式会社

ブライダル専門学生 2,276 人に聞いた「未来のウェディング」調査
10 年後の結婚式は「自由」「AI」がキーワード
～LGBTQ+など多様なカップルへの理解・対応を求む声は 56.5%～

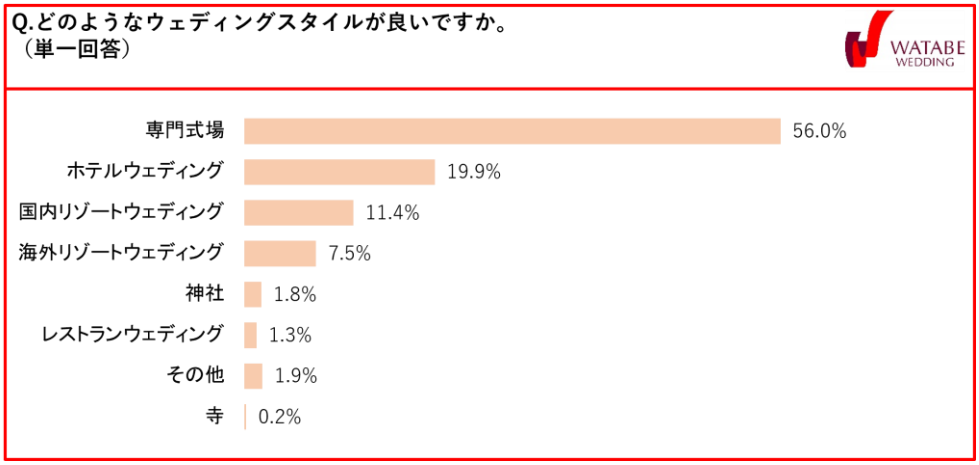
ワタベウェディング株式会社【本社：京都府京都市、代表取締役 社長執行役員：河島 等】は、学校法人三幸学園においてブライダルについて学んでいる専門学校生 2,276 名を対象に、「『未来のウェディング』に関するアンケート」を実施しました。以下に結果をご報告します。（「『未来のウェディング』に関するアンケート」WEB アンケート（自社調査）／回答者：ブライダルについて学んでいる専門学校生 2,276 名（女性 2,217 名、男性 47 名、回答しない 12 名／18 歳 774 名、19 歳 1,055 名、20 歳 405 名、21 歳 22 名、22 歳 6 名、23 歳以上 14 名）／調査期間：2026 年 8 月 21 日（金）～9 月 4 日（金））。

※全回答者（n=2,276）を対象に集計。構成比は小数点第 2 位を四捨五入して算出。

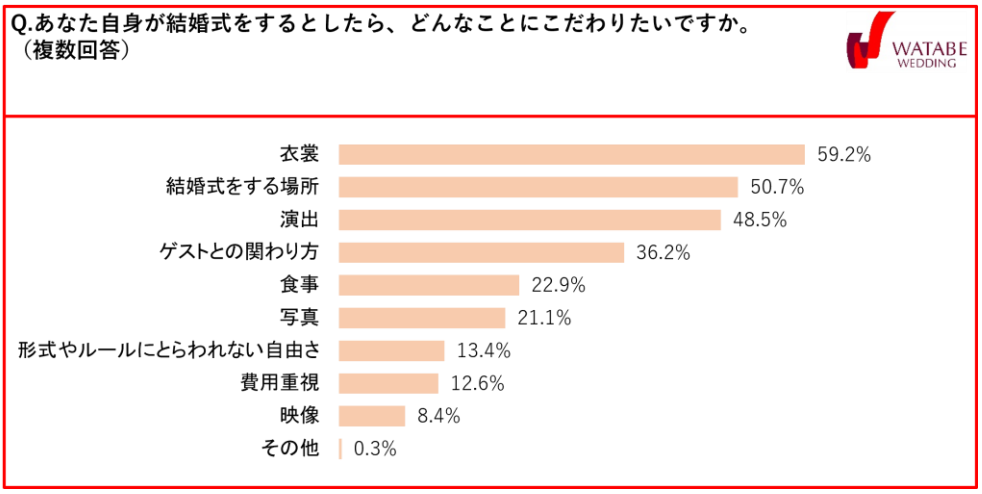
・・・

理想のウェディングスタイルは「専門式場」が最多に
自身のこだわりは「衣裳」や「結婚式をする場所」がトップ

続いて、「どのようなウェディングスタイルが良いですか。」と尋ねたところ、**「専門式場」（56.0%）**が最も多く、「ホテルウェディング」（19.9%）、「国内リゾートウェディング」（11.4%）が続きました。

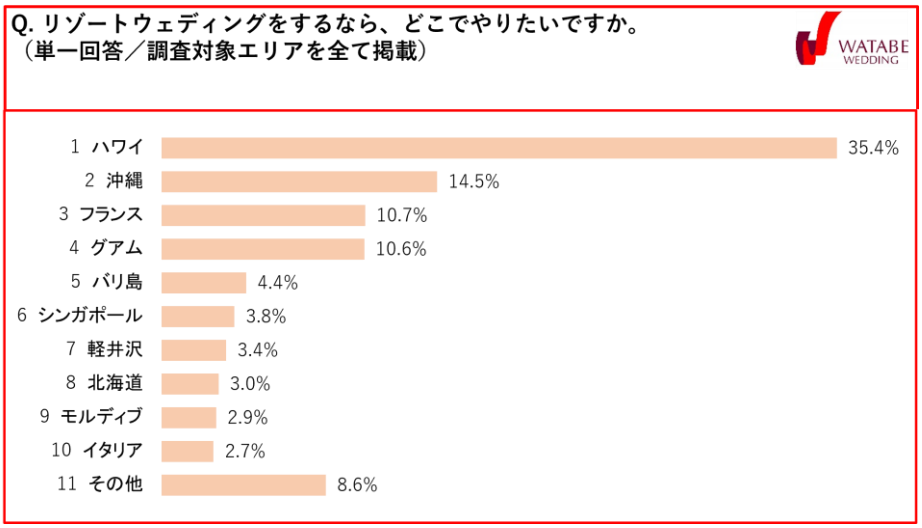


さらに、「あなた自身が結婚式をするとしたら、どんなことにこだわりたいですか。」と尋ねたところ、**「衣裳」（59.2%）**が最多となり、「結婚式をする場所」（50.7%）、「演出」（48.5%）が続きました。

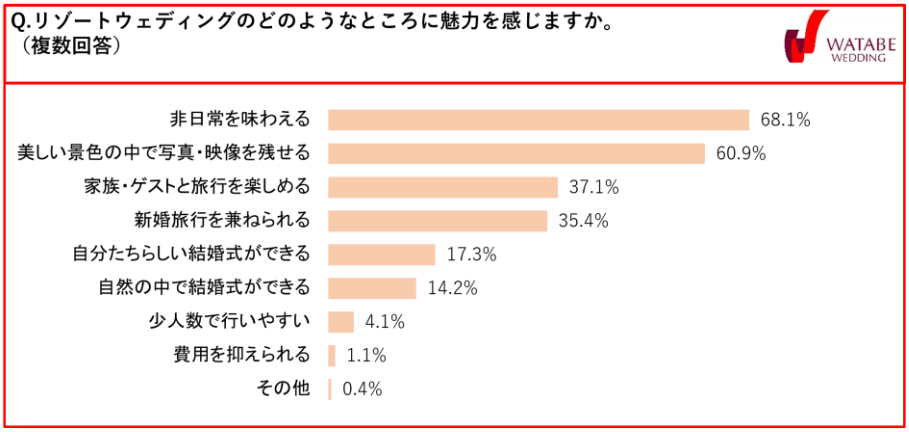


リゾートウェディングの行き先は「ハワイ」が３割超でトップ
魅力は「非日常感」と「美しい景色での撮影」

「リゾートウェディングをするなら、どこでやりたいですか。」と尋ねたところ、**「ハワイ」（35.4%）**が最も多く、「沖縄」（14.5%）、「フランス」（10.7%）が続きました。また、「北海道」（3.0%）や「モルディブ」（2.9%）、「イタリア」（2.7%）などの回答もありました。

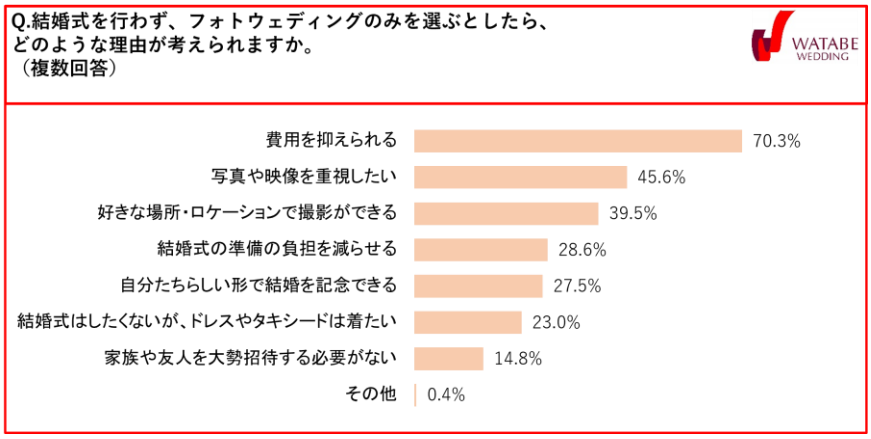


また、リゾートウェディングの魅力については、**「非日常を味わえる」（68.1%）**が最多となり、「美しい景色の中で写真・映像を残せる」（60.9%）が続くなど、旅先ならではの特別感や記録性を重視する傾向がうかがえました。

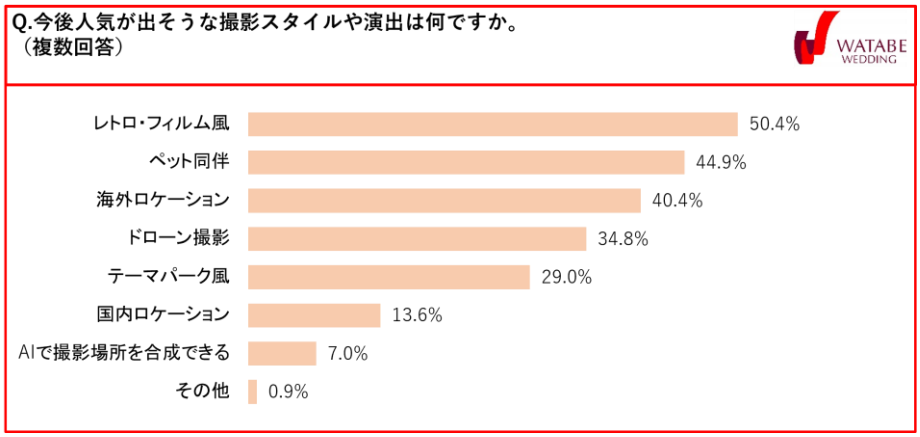


結婚式を挙げずフォトウェディングのみを選ぶ理由は「費用を抑えられる」が７割で最多に
今後人気の演出は「レトロ・フィルム風」

「あなたが結婚式を行わず、フォトウェディングのみを選ぶとしたら、どのような理由が考えられますか。」と尋ねたところ、**「費用を抑えられる」（70.3%）**が最も多く、「写真や映像を重視したい」（45.6%）、「好きな場所・ロケーションで撮影ができる」（39.5%）が続きました。

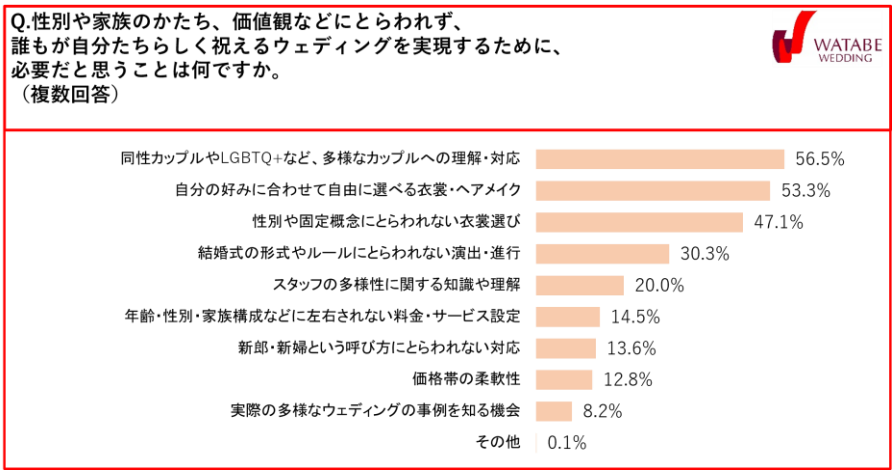


また、「今後人気が出そうな撮影スタイルや演出は何ですか。」と尋ねたところ、**「レトロ・フィルム風」（50.4%）**が最多となり、「ペット同伴」（44.9%）、「海外ロケーション」（40.4%）が続きました。



自分たちらしく祝えるウェディングの実現に必要なことの 1 位は「同性カップルや LGBTQ+など、多様なカップルへの理解・対応」

「性別や家族のかたち、価値観などにとらわれず、誰もが自分たちらしく祝えるウェディングを実現するために、必要だと思うことは何ですか。」と尋ねたところ、**「同性カップルや LGBTQ+など、多様なカップルへの理解・対応」（56.5%）**が最も多い結果となりました。次いで、「自分の好みに合わせて自由に選べる衣裳・ヘアメイク」（53.3%）、「性別や固定概念にとらわれない衣裳選び」（47.1%）が続き、ブライダルを学ぶ学生自身が、多様性を尊重したウェディングのあり方を強く求めていることが明らかになりました。



10 年後の結婚式は「自由」と AI

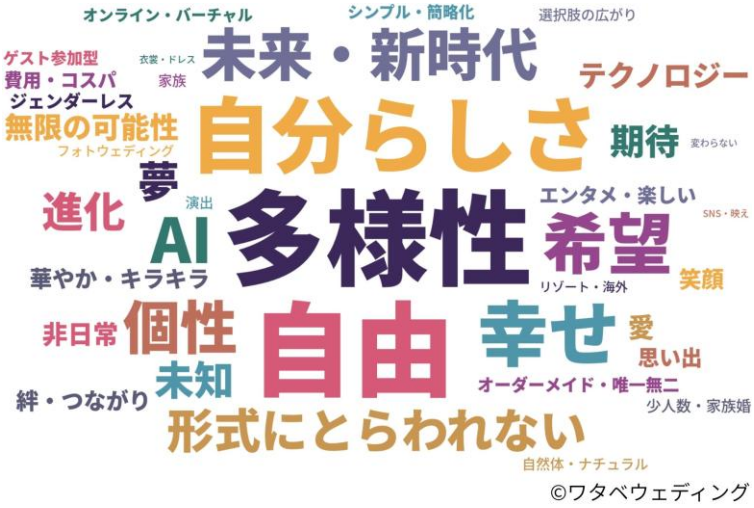
「10 年後、結婚式のスタイルはどのように変化していると思いますか。」（自由記述）と尋ね、キーワード分類したところ、最も多かったのは「自由」（16.0%）、次いで「AI」（14.8%）、「多様性」（8.0%）、「ジェンダーレス（性別・LGBTQ＋関連）」（7.5%）、「フォトウェディング」（6.9%）という結果になりました。

©ワタベウェディング

具体的な回答には「今では考えもつかないような固定概念にとらわれない結婚式に進化している」、「AI やドローン、ロボットなど、さまざまなものを活用して変化して行くと思う」、「フォトウェディングが主流になっている」といった声がありました。一方で、「変わらない」や、「一周回って派手婚になる」など、「結婚式の本質は変わらない」、「時代は巡る」といった意見もありました。

「未来のウェディング」を一言で表すと「多様性」「自由」

「『未来のウェディング』を一言で表すと、どのようなキーワードになりますか」（自由記述）と尋ねると、「多様性」（13.2%）が 1 位、「自由」（13.0%）が僅差で 2 位となりました。その他にも「自分らしさ」（6.8%）、「幸せ」（6.0%）、「希望」（5.0%）、「AI」（4.3%）、「個性」（3.7%）と続きました。



©ワタベウェディング

10 年後の結婚式のスタイルについての設問では、「AI」が 2 位だったのに対し、こちらの設問では「AI」は 6 位にとどまっていました。未来のウェディングとしては「多様性」、「自由」、「自分らしさ」、「幸せ」、「希望」と考える学生が多いことがわかりました。

また、「未来・新時代」（3.6%）、「進化」（1.8%）、「期待」（1.2%）と、未来を前向きに捉えるワードが目立つ一方で、「未知」（1.6%）、「わからない」（2.0%）といったワードもあり、変化への期待と未来への不透明さが同居している様子もうかがえました。

参考：自分たちらしいウェディング実現のための当社の取り組み

当社では、性別や価値観にとらわれず、お客様一人ひとりが自分たちらしいウェディングを実現できるよう、多様なカップルへの対応や、LGBTQ＋に関する取り組みを行っています。

取り組み例：

◆マイナビウェディング「OVER THE RAINBOW WEDDING　～幸せの形をもっとカラフルに～」「多様なウェディングの実現に賛同するフォト企業一覧」への掲載

URL：https://wedding.mynavi.jp/contents/special_contents/LGBTQ+/

◆Photorait（フォトレイト）ワタベウェディングフォトスタジオ掲載ページ

URL：
https://www.photorait.net/search/name/result?q=%E3%83%AF%E3%82%BF%E3%83%99%E3%82%A6%E3%82%A7%E3%83%87%E3%82%A3%E3%83%B3%E3%82%B0

◆パンツスタイルのウェディング衣裳を提案

今回の調査結果からも、次世代のブライダル業界を担う学生自身が、多様なカップルへの理解や対応を重要視していることが明らかになりました。当社は今後も、すべてのお客様が自分たちらしいウェディングを実現できるよう、サービスの充実に努めてまいります。

調査協力：学校法人 三幸学園

本調査は、学校法人三幸学園が運営するブライダル分野の専門学校で学ぶ学生の皆さまにご協力いただき実施いたしました。

三幸学園は、1985 年設立、東京都文京区に本部を置く学校法人です。「技能と心の調和」を教育理念に、医療・保育、スポーツ、美容、ブライダル、調理・製菓、AI・IT など多様な分野で全国 60 校以上の専門学校・大学・通信制高校を運営し、約 56,000 名の学生が学んでいます。

ブライダル分野では、ウェディング＆ブライダル専門学校、ブライダル＆ホテル観光専門学校、ビューティー＆ブライダル専門学校などを全国に展開し、現役のウェディングプランナーやブライダル企業と連携した実践的なカリキュラムを通じて、業界の次世代を担う人材を育成しています。

今回の調査は、こうした「未来のウェディング」の担い手となる学生の皆さまにご協力いただきました。

学校法人 三幸学園　公式サイト
URL：https://www.sanko.ac.jp/

■■本件に関する報道関係からのお問合せ先■■

ワタベウェディング株式会社　広報担当：飯村・下村
TEL. 050-1702-1391　FAX. 03-3288-7315　E-Mail：public@watabe-wedding.co.jp
ホームページ：https://www.watabe-wedding.co.jp/company/press/　【画像ダウンロードできます】